

平成26年度第3回日本小児歯科学会九州地方会役員会議事録

開催日時：平成26年 11月 22日（土）18：00～19：30

開催場所：九州歯科大学病院棟2階第3，4会議室

参加者：牧 憲司、奥 猛志、尾崎正雄、藤原 卓、山崎要一、馬場篤子、星野倫範、佐藤秀夫、石井 香、田中克明、行成哲弘、京極絵美、木舩敏郎、井上浩一郎、重田浩樹、空田安博、橋本敏昭、竹島 勇、柏木伸一郎、大倉秀一郎、佐伯 桂、品川光春、石谷徳人、柳田憲一、久芳陽一、入江英仁、西田郁子

欠席者：野中和明、西垣奏一郎

1. 開会の辞

奥副会長より開会の辞が述べられた。

2. 会長挨拶

牧会長より会長挨拶が述べられた。

3. 報告事項

1) 第32回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会準備状況について

西田準備委員長より資料1を参考に準備状況について報告された。

2) 第33回日本小児歯科学会九州地方会総会および大会準備状況について

柳田大会長より資料2を参考に準備状況について報告された。

会場が福岡県歯科医師会館に決定した事、準備委員長であった西垣奏一郎先生が退職の為、増田啓次先生に変更となったことが報告された。

1. 基調講演：福岡市立こども病院 院長 福重 淳一郎 先生、仮題：医療における地域連携の重要性

2. 特別講演：ノースカロライナ大学 小児歯科 Tim Wright 教授、仮題：Education, Clinical Activity, History as well as Future Strategy for the Patient in Special Need Dentistry at North Carolina

その他の講演、シンポジウムについては、選定中であることが報告された。

3) 専門医指導医推薦について

牧会長より、1名申請があり、書類上何ら問題なく推薦を行った事の報告があった。

4) 本年の子ども健康週間への九州各県の参加状況について

福岡県は、主催が久留米大学小児科に変更し、本年度は不参加であった。

大分県は、10月13日に開催予定であったが、台風のため中止となった。

佐賀県、長崎県、熊本県、沖縄県は、開催されていない。

宮崎県は、毎年、11月3日に行政主催のみやざき健康ふくしまつりが開催され、その中に小児の健康相談のコーナーがあり、こどもの健康週間として参加している。本年度は2名の歯科医師が参加し、歯科健診、相談を行ったと井上先生より報告があった。

鹿児島県は、9月中旬に第26回南日本こども健康セミナーが開催されたが、本年度は不参加だった。

8月中旬に開催された第28回鹿児島県小児保健学会で小児科との連携をとっていると重田先生より報告があった。山崎先生より、こども健康セミナーは小児保健学科が主体のため、毎年歯科への講演依頼があるようではないが、常に協力できる体制は整えていると述べられた。

牧先生より、企画自体が存在しない県もあり、学会として働きかけについて提案があった。
山崎先生より、本会の小児保健委員会・委員長の犬塚先生に小児科学会からのこどもの健康週間に関する新しい企画の提案があるとの報告があり、次回開催される理事会での報告を待って、地方会での対応を検討することの提案があった。

品川先生、橋本先生より、小児科医会は、こどもの健康週間には、関係していないが、アプローチしてはどうかという意見があった。また、藤原先生より、大学の小児科の人手不足が、こども健康週間への意識が薄いことの原因ではないかとの意見があった。

5) 入会用リーフレット（資料3）

奥先生より、入会用リーフレットとポスターを作製し、各地方会および都道府県歯科医師会に配布していることが報告された。また、牧先生より、学会会場受付に、入会用ブースを設けていることが報告された。

行成先生より、日本矯正学会で毎年配布されている会員配布のポスターを、小児歯科学会では今後作製の計画はあるのかとの質問があり、山崎先生より今度の理事会で提案するとの回答があった。

6) その他

藤原先生より PDAA2016 のお知らせがあった。

第 54 回日本小児歯科学会と 2016 年アジア小児歯科学会が共催される。

大会会長 新谷 誠康先生：準備委員長 藤原 卓先生

4. 議長選出

牧会長より、井上浩一郎先生が議長に選出された。

5. 審議事項

1) 第 32 回日本小児歯科学会九州地方会総会式次第について

牧会長より、資料 4 を参考に総会式次第について、説明があり、承認された。

2) 第 34 回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会について

山崎先生より、第 34 回日本小児歯科学会九州地方会大会について準備状況について報告された。

鹿児島大学主催で、宮崎市で開催を予定している。大会長：井上浩一郎先生、準備委員長：山崎要一先生である。準備委員長補佐の佐藤秀夫先生より、開催日程は平成 28 年 10 月 23 日（日）、開催場所は、宮崎市民プラザ（収容人数：500 名、利便性を考慮）であることの説明があり、承認された。

3) その他

(1) 各県派遣講師の件

牧会長より、来年度は、鹿児島県と大分県での開催の提案があった。

木船先生より、大分県は歯科医師会学術担当理事と話し合いの結果、九州地方会会長からの要請状を送って頂ければ、来年度開催可能であるとの報告があった。重田先生より、鹿児島県は現在のところ検討中との報告があった。藤原先生より、長崎県離島に派遣してほしいという要望があった。各県講師派遣に関しては、要請がある場所へ派遣することとし、要請は地区単位、スタディグループ単位でもよいことが確認され、承認された。

(2) 出張予算の件

牧会長より、前回役員会の旅費を算定すると約 336,000 円で、年間 1,000,000 円となり、旅費を捻出する財源がないため、地方会予算は地方会事業の方に使用させてほしいとの説明があり、承認された。

(3) 研究会活動報告の件

ニューズレター、地方会 HP 掲載について、各スタディグループにアンケート調査を行い、掲載

希望のスタディグループについては、ニュースレターおよび地方会 HP に活動報告を掲載することが承認された。

6. その他

- 1) 山崎先生より、平成 27 年第 55 回小児歯科学会全国大会が九州歯科大学の主幹で開催されるお知らせがあり、協力要請があった。
- 2) 第 33 回日本小児歯科学会九州地方会大会の特別講演の英語での講演に関して質問があり、同時通訳は困難であるが、スライド内容を翻訳してお渡ししたいとの回答があった。

7. 監事総評

入江監事より各県講師派遣について、講演者リストの作製を検討してほしいと述べられた。
久芳監事より HP の活用方法を考えてほしいと述べられた。

8. 閉会の辞

尾崎副会長より、閉会の辞が述べられた。